

「PCAクラウド 接続先更新ツール」操作手順

CA190607

- ※ 「PCAクラウド 接続先更新ツール」を実行すると、接続先はポート番号：11000からポート番号：10000に変更され、もとの状態に戻すことはできません。
- ※ ファイアウォールの設定などでポート制限をしている場合、『PCAクラウド』が起動できなくなる可能性があるため、事前にポート番号：10000を開放していただきますようお願いいたします。
(ポートを開放する方法は、システムの管理者、またはネットワークを構築した業者様へご相談ください。)
- ※ 「PCAクラウド 接続先更新ツール」を実行する際には、『PCAクラウド』を終了させてください。

■ 手順1 : 「PCAクラウド 接続先更新ツール」のダウンロード

「PCAクラウド 接続先更新ツール」ダウンロードはこちらボタンをクリックし、[実行] または [保存] ボタンをクリックします (保存場所等の仕様は、ブラウザにより異なります)。

「接続先更新ツール」操作方法

引き続きハイポート (ポート番号：10000) をご使用になる場合は証明書の変更が必要になるため、「接続先更新ツール」をダウンロードして実行してください。

操作方法の詳細は、[こちら](#) (PDFファイル) をご覧ください。



「PCAクラウド 接続先更新ツール」

ダウンロードはこちら 

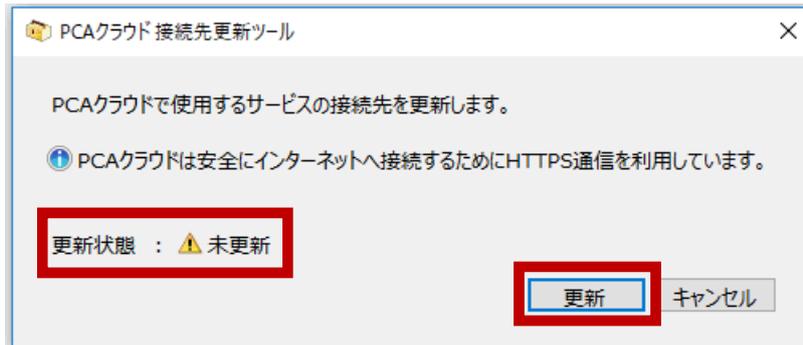
- ※ 『PCAクラウド』を使用しているパソコンとは別のパソコンでダウンロードする場合は [保存] ボタンをクリックします。USBメモリなどに保存し、『PCAクラウド』を使用しているパソコンで実行してください。

■ 手順2：接続先ポートの確認・更新

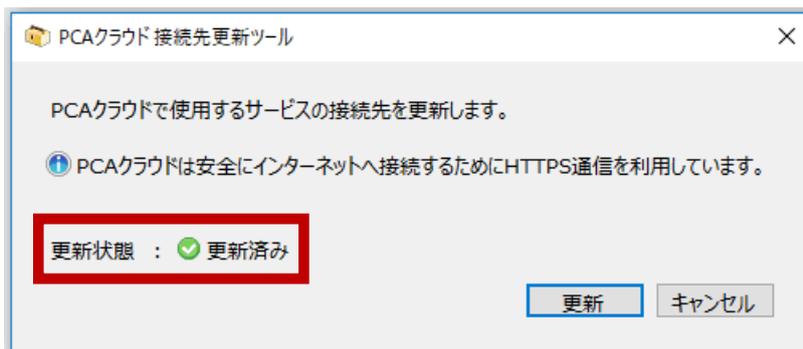
以下のような画面が表示されますので、現在の更新状態を確認します。

※別のパソコンでダウンロードした場合は、USBメモリなどに保存した「hiport_190605.exe」をダブルクリックして実行してください。

更新状態が「未更新」の場合、「更新」ボタンをクリックします。



正しく更新されると、更新状態が以下のように「更新済み」になります。



※1台のPCに複数の『PCAクラウド』が導入されている場合、「PCAクラウド 接続先更新ツール」は一度実行すれば一括で接続先のポート番号を変更します。

※ご利用のすべてのPCにおいて「PCAクラウド 接続先更新ツール」の実行が必要です。

「PCAクラウド 接続先更新ツール」の実行後、ダウンロードした「hiport_190605.exe」と、同フォルダに自己解凍で展開された「hiport_190605」フォルダが残ります。更新状態が「更新済み」に変更されていることを確認したら、「hiport_190605.exe」と「hiport_190605」フォルダは削除して問題ありません。